## 平成 29 年 5 月 南田中図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

EF	平成 29 年 5 月 25 日 (木) 14 時 50 分から 15 時 30 分まで
場所	光が丘図書館 視聴覚室
出席者	<ul><li>(1) 光が丘図書館(以下「光」)</li><li>光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員(2)、事業統括係長、子供事業統括係長</li><li>(2) 南田中図書館指定管理者(株式会社図書館流通センター)(以下「田」)</li><li>南田中図書館長、同館業務従事者(2)、本社スタッフ(1)</li></ul>
内容	<ul> <li>① 施設管理について</li> <li>(光) 今年度は施設修繕の予定はあるか。</li> <li>→ (田) 公園口の出入り口のひさしに亀裂がある。経年劣化によるもので、すぐに修繕が必要な状況ではないが亀裂が大きくなっていないか等を注視していく。また、28年度に空調機のモーターに異音が発生し、5台中2台は交換済みである。残りの3台についても異常が発生した場合は交換が必要となる可能性がある。</li> <li>(光) 隣が公園だが蚊や虫への対策はどうしているか。</li> <li>→ (田) 市販の蚊取り器で対応できている。夏になるとセミが入ってしまい、天井に付いて鳴くので大変だったことがある。</li> <li>② 職員体制・会計収支について</li> <li>(光) 今年度の職員体制について</li> <li>→ (田) 人数的には昨年度から減っているが、一人当たりの働く日数や時間は増えており、実質的にはそれほど変更はない。学校支援員は1名減って、一人2校を担当している。</li> </ul>
	③ 事業計画について (光) 今年度の館運営について → (田) 4月、5月に新しい職員が入ったので夏までは通常の運営をしっかり実施することを第一に考えている。研修だけでなく日常業務の中で接遇、配架、書架の整理、選書などをしっかり学ばせ、滞りなく図書館を運営していく。事業については昨年度と同程度の数の実施を考えている。 (光) 南田中図書館は、事業の広報に区報を多用しているが、その効果はどうか。 → (田) 区報を見て確認してから参加している方がいる。4月8日に開催した「映画を通して環境を考える」でも「映画会の開催をどのように知ったか」という参加者に対するアンケートでは、区報と答えた方が最も多かった。掲載後の反響も大きく、事業実施や参加者募集の告知としてはとても効果があると感じている。全体とのバランスもあるが、今後も区報による広報については利用していきたい。 (光) 行事報告を図書館ホームページに掲載して欲しい。 → (田) 承知した。 (光) 南田中図書館は展示に力を入れているが、一方で、蔵書を置くスペースも求められている。両者のバランスについてどう考えているか。

- → (田) 南田中では専用の展示スペースのほか、開架スペースの一部を展示に充てている。 また、多言語や環境をテーマにした独自の展示コーナーも設けている。両者のバランスに ついては考えており、書架の場所を変えたり工夫したりしている。少しでもスペースがあ る場合は閉架から開架に資料を出すようにもしている。
- (光) 展示が特徴の図書館だと思うが、なるべく多くの本を利用者が手に取れるよう開架に 並べて欲しい。
- → (田) 承知した。
- ④ 児童サービス事業について
- (光) ジュニア reader おはなし会について、演者に高校生や大学生が参加した経緯は。
- → (田) 演者募集のチラシを館内に掲示して参加してもらっている。大学生のメンバーは 英語の本の読み聞かせを行った。基本的には演者は 10 代の方が対象だが、本人の希望も あり、大学生の方も参加していただいた。高校生くらいになると、年間を通しての参加は 難しいようだ。
- (光)子ども読書の日・こどもの読書週間で事業を実施していない理由は何かあるか。
- → (田) 南田中図書館の開館が5月1日のため、28 年度まで一般事業として、開館記念事業を行っていたため子供向け事業は控えめだった。29 年度は開館記念事業を毎年度実施する必要がないとの考えから実施せず、子ども読書の日に特化した事業は特に行わなかった。来年度については、子ども読書の日の関連事業として目玉になるようなイベントを検討したいと思う。
- (光) 乳幼児を対象としたおはなし会「にこにこあかちゃん」の参加者が多いが何か理由は あるか。
- $\rightarrow$  (田) 特に理由はない。多い時は 20 $\sim$ 30 組近くの参加があり、4月は一番少ない時期で、25 組まで受け入れ可能となっている。
- (光) 学校支援事業については、担当校から好評価を受けている。ジュニア reader おはなし会の話もあったが、子供が図書館で主体的に活動できる事業を期待する。